

全日教連 中央情勢 報告

NO. 1

発行：平成20年4月5日

「愛国心」「伝統と文化の尊重」明記

＝ 新学習指導要領告示 ＝

～文部科学省～

文部科学省は、3月28日、新しい幼稚園教育要領、小学校学習指導要領及び中学校学習指導要領等を告示した。指導要領の改訂案を2月に公表し、一般から意見を募る「パブリックコメント」を実施したところ、5,679件の意見が寄せられた。こうした意見や改正教育基本法等、そして中央教育審議会答申も踏まえつつ、改訂案は修正された。

今回の修正には、「総則」の中に「我が国と郷土を愛し」といった記述が追加されたほか、同じ総則の「伝統と文化を継承し」という記述も「伝統と文化を尊重し」に変更され、小学国語に「神話・伝承を読み聞かせる」ことが追加される等、伝統と文化の尊重が強調された。また、「君が代」も小学音楽で「いずれの学年においても指導する」から「歌えるよう指導する」と修正されている。

結成以来、全日教連は「美しい日本人の心の育成」を基本理念として教育実践に取り組んできた。「我が国と郷土を愛する態度」「伝統と文化の尊重」等を重視した教育を推進することは、国家・社会の形成者としての資質、国際社会に貢献する態度や自覚、新しい文化を創造できる力等を育成することに大きく寄与すると考える。我が国の未来を託す子供たちこそ、伝統と文化の担い手であることに留意し、新学習指導要領の内容が全国の学校に周知徹底されることを強く望む。

学校裏サイト約38,000件

＝ 「ネット安全安心全国推進フォーラム」で調査結果公表 ＝

～文部科学省～

3月14日に文部科学省が開催した「ネット安全安心全国推進フォーラム」において、現在いじめの温床にもなっているインターネット上の「学校裏サイト」の調査結果が公表された。

「学校裏サイト」の数は集計がまとまっている39都道府県だけで約38,000件が開設されており、このうち約2割のサイトに「〇〇はキモイ（気持ち悪い）」等の特定の個人を中傷する言葉が書き込まれていた。

「学校裏サイト」は、学校の公式サイトとは別に児童生徒等が開設した非公式な掲示板の総称であり、子供同士でアドレスやパスワードを流通させ、設置と閉鎖を繰り返すために教員らが把握できず、対応が遅れがちになると指摘されている。今後、同省は調査で把握した裏サイトの形態や内容を分析し、発見方法や閉鎖に必要な手続き等、具体的な対応策を盛り込んだ報告書を作成し、各地の学校や教育委員会での活用を促す。

全日教連は、子供たちを巡るインターネット上の問題事例を重く受け止め、昨年10月に「情報モラルの指導について」のモニター調査を行った。この調査の結果、インターネットを活用する上で、「心の教育や規範意識を高める指導の重要性」「学校・家庭・地域社会の連携」等課題が山積していることが分かった。今後は情報モラル教育の重要性を関係機関に訴えると共に、教職員や保護者へ啓発活動に努めていきたい。